

# 平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	市民病院	管理課	経理担当	内線等	95-1224
----	------	-----	------	-----	---------

事業コード		事務事業名	医療用材料等在庫品発注・供給事業		
根拠法令等	地方公営企業法		A(法令)	B 条例	C 規則 D その他 E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

健康で安心して暮らせるまちづくり	医療
------------------	----

事務事業の内容

対象	患者さんの診療、入院に必要な診療用資材を
手段	供給体制と購入の集中管理することによって
想定する成果	在庫の適正化と購入価格の低減を図る。

事業の概要

(円)

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
前年度繰越	3,245,000	3,483,194	3,236,012
購入額	463,669,711	484,421,697	484,600,000
払出金額	463,629,877	484,257,541	479,754,000
貯蔵品取扱品目数	234	240	250

目標値

成果指標名	在庫払出回転率
成果指標の説明	払出物品 / (在庫 + 購入)

事業の進捗状況

(円)

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	99.5%
	実績	99.3%	99.3%	-
事業費	事業費	72,000	84,000	84,000
	人件費	25,716,000	18,805,500	19,118,250
	(人数)	3.0	2.25	2.25
	合計	25,788,000	18,889,500	19,202,250
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	25,788,000	18,889,500	19,202,250

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	6	6	医療業務に支障が発生しないよう、常に医療用材料の適正在庫を確保し供給するシステムは確立している。
効率性	6	6	平成12年度は担当者3名で処理していたが、13年度から専任2名と応援1名（毎日2時間）で対応。在庫品の経年変化に伴う劣化による除却処分を最小化する。
公共性	10	10	市が実施すべき事業である。
緊急度	10	10	必要な材料を必要とする部局に供給しなければならない。緊急時に柔軟に対応できる在庫管理と発注体制を確保している。
小計	32	32	
市民参加度	-	-	-
合計	32	32	
総合評価	B	B	診療科、病棟が必要とする診療用材料を必要な時に必要量を供給する体制は、確保されている。経営コスト削減の面からも契約価格の交渉に担当職員があたっている。在庫品の劣化を極力おさえるよう「購入 - 在庫管理 - 払出」のそれぞれが、適切に監視できるような事務システムを目指す。（SPD委託方式を含めたシステム変更を検討）

これまでに実施した改善点

達成度	物流庫以外に直接納入、業者貸出の方法を採用（貯蔵250、直納2,930、貸出1,867品目）
効率性	12年度から13年度にかけて、担当者1名を減員した。
公共性	
緊急度	
市民参加度	-

今後の改善すべき点

達成度	貯蔵、直納、の品目ごとの使用実態の見直し。
効率性	直納品の在庫期間が長期化する傾向にあるため、使用の効率化と納入単位の変更を検討。帳票、伝票、カード類の印刷物は年々増加傾向にあるので検討する。
公共性	
緊急度	
市民参加度	-